



キャリア教育・進路だより

わだち
轍

わだち



下野市立国分寺中学校
進路指導部 今野勝巳
2023. 6. 28
第 3 号

行事の経験は成長の糧。。。

各学年の大きな行事を終えて、生徒のみなさんはたくさんのことを体験したり学んだりしたと思います。これらの経験が、自分自身の轍の一部となり、未来につながる糧となっていることと信じています。

日本古来の文化に触れた3年生、職業について学んだ2年生、集団行動でのルールやマナーを学んだ1年生。色々な経験をした今だからこそ、心と立ち止まって自分自身の将来を考えてみてください。ごくごく近い明日からのこと、1週間後、一ヶ月後、半年後、一年後、十年後、、、どのような自分になっているのでしょうか？ どのような自分になりたいですか？ そのために今何をすべき？

一日体験学習

先日、3年生は主に夏休みに各高校で実施される「一日体験学習」の申し込みを行いました。1年生の職業体験や2年生の職場体験学習で、どのような職業があり、その仕事の内容を知ること、自分の将来の職業に向け考える手がかりを見つけてきました。自分の進路を実現するための進学先選びとしてこの体験学習があります。今回は進学先の違いについてお話しします。

○高等学校

一般的に「高校」と呼びます。中学校と同じような日課の学校生活を送る「全日制」、決められた時間に登校する「定時制」、自宅で学習し高校へテストを定期的に受けに行く「通信制」という3種類の高校があります。各高校には「学科」が設定されています。「普通科」は、主にその後の進学に向けた学習をする学校です。また、主にその後の就職のために、技術や資格を取得することを中心としている各種の専門学科を設置している学校もあります。

○高等専門学校

栃木県内には1つだけ設置されており、小山市にある「小山工業高等専門学校」略して「小山高専」です。この学校には4つの学科（機械工学科、電気電子創造工学科、物質工学科、建築学科）があり、工業高校より高い専門知識、技術を身に付けることができます。卒業までは5年かかります。各企業における即戦力を育成するねらいをもった学校ですが、3年終了時に大学への編入も多く行われています。工業分野に高い興味関心を持った生徒にとってはとても魅力ある学校だと思います。

○産業技術専門学校

宇都宮市にある「県央産業技術訓練校」です。略して「県央産技」です。多くの学科がありますが、中学校卒業時には「木造建築科」だけが入学可能です。この学校は高校卒業の資格を取ることにはできませんが、建築に向けた知識、技能は着実に身に付けることができます。

このほかにも多くの「専修学校」や「各種学校」と呼ばれる学校があり、その形態も様々です。この夏休みにインターネット等を利用して、自分が将来進む学校を探してみるのも良いと思います。

<ご連絡>

「県内高等学校・高等専門学校・産業技術専門学校 学校案内」 販売中止について
毎年販売されていましたが、昨年度をもって販売中止となりました。今後は、各ご家庭でインターネットを活用し情報を得ていくこととなります。ご了承ください。